



「遺伝研メソッド」とは？

英語と科学的思考の両方を強化するための科学プレゼンテーションの教育プログラムです。国立遺伝学研究所（遺伝研）で開発されたもので、科学者としての経験から気づいた発表のコツや、良く見られる間違い、失敗などを材料にして、**科学者目線で作られています**。今回の講座はこのプログラムを**TRiSTAR版としてへ改良**しています。生命・理工系分野だけでなく文系の研究者にも学びの多い、**多分野の方に向けた内容で提供**します。

講師

郷丸 辰次（ごうまる たじ）

国立遺伝学研究所英語専任講師。土木工学学士、応用言語学修士。子供のころから科学と言語、両方に興味を持ち、工科大学に進学しても外国語を勉強し続けた。バイリンガル育ちで、日本語は4か国語目。言語伝達を効率よく行うにはただ単語を並べるのではなく、伝えたいメッセージを自分で認識して、その場の聞き手に最もふさわしいかたちに構成することが大切だと考える。自分の言語学習経験から学んだこの信念を、『遺伝研メソッドで学ぶ科学英語プレゼンテーション』を通じて受講者に身につけてもらいたいと考えている。



遺伝研メソッドによる

科学プレゼンテーション講座

申込締切

12/5 (12月開催分)

1/9 (1月開催分)

- ・ 開講回数：全6講座
※ 2回開講（12月・1月）
- ・ 開講日程：下記の通り
- ・ 開講時間：各講座とも16:00～18:00
- ・ 参加申込：要事前登録
- ・ 実施方法：オンライン
- ・ 言語：英語
- ・ 対象：学内教職員および大学院生
※ 学生が受講する場合は、指導教員からの推薦を得てください

参加申込フォーム

<https://forms.office.com/r/KixfUwwqSL>



申込締切

12/5 (12月開催分) 1/9 (1月開催分)

2023年12月

月	火	水	木	金	土	日
11	12 ①	13 ②	14 ③	15	16	17
18	19 ④	20 ⑤	21 ⑥	22	23	24

2024年1月

月	火	水	木	金	土	日
15	16 ①	17 ②	18 ③	19 ④	20	21
22	23	24	25 ⑤	26 ⑥	27	28

各講座の内容

- ① Scientific Presentation with Purpose: Designing for Feedback
- ② Context and Focus: the Golden Rules for Comprehension
- ③ Seamless Storytelling: Smoothing out the Bumps and Filling in the Gaps
- ④ Effective Speaking for Effortless Listening
- ⑤ Visualizing Science: Data, Images, & Slides
- ⑥ Getting the Most out of Scientific Discussion and Q&A

12月・1月とも同一の内容ですので、①～⑥ 各回は12月・1月どちらに受講してもOKです

例：①②③⑤⑥を12月に受講するが、12/19は都合が悪いので④を1/19に受講する

①～⑥は独立した内容ですので、必ずしも①から順番に受講しなくてもOKです

例：③④⑥を12月に受講するが、①②⑤を1月に受講する

講座に関するお問い合わせ
TRiSTAR事務局

tristar_office@un.tsukuba.ac.jp

